

第12回 星野富弘美術館

詩画公募展

募集期間 平成30年12月1日(土)～平成31年1月31日(木)必着

募集部門 一般の部・小学生の部・中学生の部

応募規定 出品者本人の体験や感性から生まれるオリジナルな詩画作品であること

※その他応募方法等裏面参照

発表表 平成31年2月上旬

表彰式 平成31年3月中旬

作品展示 第12回星野富弘美術館詩画公募展入賞作品展

展示期間 平成31年3月12日(火)～5月12日(日)

主催 芦北町教育委員会・芦北町立星野富弘美術館

画文一体

- 1 趣旨 絵と言葉（詩文）をひとつの画面に収めた詩画を、現代芸術の新たな表現方法として広く一般に普及させることを目的に、「詩画公募展」を実施します。星野富弘は、自身の体験から独自の詩画世界を生み出した詩画作家です。一人ひとりの体験や感性から生まれるオリジナルな詩画の優秀作品を顕彰します。
- 2 応募部門 一般の部（未就学児及び高校生等以上）・小学生の部・中学生の部
- 3 応募期間 **平成30年12月1日（土）～平成31年1月31日（木）必着**
- 4 応募規定 (1) 絵と言葉をひとつの画面に組み合わせた作品であること。  
(2) 絵・言葉とも応募者本人の作による未発表のものであり、かつ1年以内に制作したものであること。  
(3) テーマは自由。ただし、言葉は日本語であること。  
(4) 用紙のサイズは、郵便はがきサイズ（100mm×148mm）以上、八つ切り画用紙サイズ（270mm×380mm）以内であること。なお、紙質は問わない。  
(5) 画材（水彩、アクリル、クレヨン、墨など）は自由。ただし、油彩は不可とする。
- 5 応募方法 (1) 出品票に必要事項を記入し、当該出品票を作品の裏面に貼付して送付または持参してください。  
(2) 作品受付証が必要な場合は、宛先等を記入した官製はがきを同封してください。
- 6 審査員 坂田 燦（版画家・洋画家、元熊本県美術協会会長）竹浦 裕道（芦北町教育長）  
犬童 昭久（九州ルーテル学院大学人文学部准教授）岩田 繁義（星野富弘美術館館長）
- 7 発表 平成31年2月上旬（美術館ホームページ及び入賞・入選者に審査結果通知書により通知します。）
- 8 表彰式 平成31年3月中旬（入賞者に審査結果通知書により通知します。）
- 9 賞 最優秀賞（3部門各1点） 賞状 副賞（記念品）  
優秀賞（3部門各2点） 賞状 副賞（記念品）  
審査員賞（3部門各3点） 賞状 副賞（記念品）  
星野富弘美術館賞（計15点） 賞状 副賞（記念品）※町内在住者対象  
入選（3部門各10点） 副賞（記念品）
- 10 作品の取り扱い (1) 入賞・入選作品は、星野富弘美術館展示室に展示します。なお、最優秀賞、優秀賞及び審査員賞作品は、水彩画用額に額装して展示します。  
展示期間：平成31年3月12日（火）～5月12日（日）  
(2) 入賞・入選作品は、広報誌、美術館ホームページ、その他芦北町教育委員会の資料として活用します。  
(3) 入賞・入選作品以外の作品は、地域のまちづくり事業（街なか遊歩道ギャラリー等）で活用します。
- 11 作品の返却 (1) **作品返却期間：平成31年3月1日（金）～6月30日（日）**  
(2) **作品の返却に係る経費は、すべて応募者の負担（返送の場合はすべて小包で着払い）となります。**  
(3) 入賞・入選作品は展示終了後に返却します。
- 12 応募上の注意 (1) 作品の取り扱いについては、細心の注意を払いますが、不慮の損傷、または作品の送付中に被った紛失・破損等について主催者はいかなる責任も負いません。  
(2) 出品票に記載された個人情報、①作品の受付及び管理、②審査結果通知等の連絡、③作品を展示または使用する際の作品紹介、に使用します。  
(3) 作品の応募に係る経費は、すべて応募者の負担となります。
- 13 応募先 〒869-5563 熊本県葦北郡芦北町大字湯浦 1439-2  
芦北町立星野富弘美術館 TEL/FAX:0966-86-1600

出品票

芦北町教育委員会教育長様

平成 年 月 日

私は、第12回星野富弘美術館詩画公募展に応募するにあたり、要項に記載されている内容について承諾します。

題名				部門	一般の部 ・ 小学生の部 ・ 中学生の部
ふりがな		性別	年齢	※ 学校名	
氏名		男・女	満 歳		学年： 年
住所	〒			返却先住所	〒
	電話番号（ - - ）				電話番号（ - - ）